

住宅用火災警報器を設置しましょう！！



あなたの命・家族の命・家を守る最もシンプルで確実な対策

火災による死者の多くは逃げ遅れです。特に就寝時間帯に発生した火災で多くの方が亡くなっています。

火災の発生にいち早く気づき、初期消火や避難をおこなえるように、住宅用火災警報器を設置しましょう。

自分の命・家族の命・地域の安心と安全を守るために！！

設置が義務化されています

- ・ 2011年から、すべての住宅において設置が義務化されました。
- ・ 設置から10年が経過しましたら交換が推奨されています。

設置すべき場所

- ・ 寝室
- ・ 階段（※寝室が2階以上の場合）

※設置義務はありませんが、台所など火気を取り扱う場所への設置もお勧めします。



設置のポイント

○天井の場合

- ・ 天井中央付近に設置します。
- ・ 壁から60cm以上離します。
- ・ 換気扇やエアコンの吹き出し口から1.5m以上離します。

○壁の場合

- ・ 天井から15~50センチ以内に警報器の中心がくるように取り付けます。